

○台風第13号により南から暖かく湿った空気が台風の東側に流入し、台風を中心から離れた場所で雨雲が発達して、関東甲信地方や東北地方の太平洋側では、8日から9日にかけて大雨となった。

・TEC-FORCE派遣人数 のべ234人・日
・災害対策用機械等 のべ75台・日

東京都(伊豆諸島)、千葉県、茨城県及び福島県では、観測史上1位の1時間降水量を観測した地点があり、これらの影響で、千葉県内で道路被災による孤立が発生したほか、各地で土砂崩れや浸水等の被害が発生した。

○国土交通省では、福島県、千葉県等の地方公共団体へTEC-FORCE等を派遣し、リエゾン活動、気象解説(JETT)、浸水排除、路面清掃活動、被災状況調査などの自治体支援を実施した。

○発災後の迅速な被害状況把握として防災ヘリによる広域被災状況調査を実施し、映像等を自治体と共有した。

○河川氾濫等による浸水被害に対し、排水ポンプ車による浸水排除を実施した。

■リエゾン・JETTによる情報支援

○リエゾンによる支援ニーズの聞き取り、被災情報の提供・収集、JETTによる気象情報の提供等を実施



気象解説を実施(福島県庁)



リエゾンによる防災ヘリ映像の提供(千葉県庁)

■防災ヘリ、Car-SATによる広域被災状況調査

○上空や車上から広域の被災状況調査を行い、調査映像を自治体と共有



防災ヘリによる広域調査(千葉県原市)



Car-SATによる広域調査(福島県いわき市)

■災害対策機械等による支援活動

○各地で発生した浸水の排除や道路上に残った泥土の路面清掃を実施



排水ポンプ車による排水活動(千葉県茂原市)
八千代一丁目交差点



排水ポンプ車による排水活動(千葉県茂原市)
川中島下水処理施設



排水ポンプ車による排水活動(千葉県茂原市)
御蔵芝橋



散水車による路面清掃活動(福島県いわき市)